

# 令和6年度 福岡市南区主任児童委員会研修会の報告



「不登校生について」

～ 最近の不登校生から見えてくること ～

令和7年1月9日(木) 13:30～15:00 南区役所 2階 大会議室で南区主任児童委員会研修会が行われました。今回は私、ぼちぼちの会会長木村が講師としてお話をさせていただきました。福岡市南区民生委員・児童委員 30名(主任児童委員25名 地区会長5名)

## 研修会講話内容

### 1 はじめに

最近の不登校の状況と傾向・・・新聞報道記事の見方

### 2 不登校ということ・・・誰にでも起こりうることであり特別な子どもに起こることではない

- ・不登校の何が問題か?・・・不登校は問題行動ではない
- ・何が・誰が不登校を難しいものにして  
いるのか(本人の問題?)
- ・不登校は特別な子どもの行動ではない

### 3, 学校で困り感を持つ子どもに必要な対策は?

- ・今やるべきことは・必要なことは
- ・学校と保護者・家庭・地域との関係

○学校・病院・関係諸機関などとの関わり

○親子の関わり:わかっているようでわからない子どもの気持ち

### 4. 状況に応じた学びの場を考える

- ・福岡市教育委員会のリーフレット
- ・学びの多様化学校
- ・自分に応じた学びの場を考える

### 5. おわりに

孤立させない・・・寄り添う姿勢 共感と理解

時間の関係上少し走って説明をさせていただいたのですが、「不登校生とは分かっているようでよく分からない存在」であったり、「どうしていいのか腫れ物に触るような感じ」から少し理解していただけたと思えました。次回は周囲の取り組みを具体的に考えたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。